

Topic of town

まちの話題



北上 旬の十三浜ワカメに行列 観光物産交流センター7周年



北上観光物産交流センターで2月9日、開館7周年を記念したイベントが開かれました。目玉はこの時期が旬の十三浜産「新ワカメ」の即売会で、地元業者が約150kg分を量り売りしました。多くの人が足を運び、午前11時の開始前から長蛇の列を作っていました。また、よさこいチーム「舞綺瓊」による迫力の演舞も行われ、イベントに活気を呼び込んでいました。



桃生 151年の歩みに感謝

統合前に3小学校で閉校式

桃生地区の3校が統合し、4月から新しい小学校になるのを前に、桃生小は2月8日、中津山第一小と中津山第二小は2月22日にそれぞれ閉校式を行いました。各校の閉校式には児童や教職員、保護者に加え、地域住民や卒業生らも出席し、151年間の歩みを振り返って学びやに感謝や別れを告げました。統合後はこれまでの桃生小学校舎を引き継ぎ、新たに「桃生小学校」として開校します。



石巻 あったかご当地の味食べ比べ

いしのまき絆交流鍋まつり

石巻観光協会と姉妹観光協会による「いしのまき絆交流鍋まつり」が2月22日と23日、かわまち交流センターで開かれました。地元のカキ鍋と銀ダラあらい汁のほか、山形県米沢市の芋煮鍋、秋田県湯沢市のきりたんぼ鍋がそれぞれ1杯300円で販売され、多くの市民が食べ比べを楽しみました。ステージイベントもあり、音楽演奏やお笑い、マジックショーなどで会場が盛り上がりました。



牡鹿 鯨の食文化を守る

鮎川小学校で出前講座

1月28日に鮎川小学校で、NPO法人「海のくに・日本」(東京都)による鯨の出前講座が開催され、児童6人が参加しました。講座では、全盛期の鮎川の様子や、捕鯨を取り巻く世界情勢など、さまざまな角度から鯨の食文化の大切さが説明され、理解を深めることができました。講座の最後には、ロープを使ってシロナガスクジラの大きさを再現し、鯨の大きさを実感することもできました。



雄勝 体いたわるゆったり時間

ヨガとピラティスに挑戦

雄勝体育館で2月14日、ヨガとピラティスの講座が開かれました。市内でヨガスタジオを開く坂本佳那さんが講師を務め、地区内の男女7人が参加しました。ヨガで呼吸を整えたほか、体幹強化や姿勢改善を目指したピラティスの運動に挑戦しました。参加者はストレッチポールを使って普段動かない筋肉を刺激し、坂本さんは「動かし過ぎなところは休め、動かしていないところはしっかり動かすのがポイント」と呼びかけていました。



河北 拍子木打って防火の誓い

火災予防運動こども教室

春の火災予防運動(3月1~7日)にちなんで「かほく防火こども教室」が2月28日、河北保育所で行われました。年少から年長まで35人の子どもが参加し、一日消防署長となった保育士と「火遊びしない」「火に近づかない」約束を交わしました。消防署も協力し、火災の煙からの避難訓練にも取り組みました。最後は拍子木を打ち、全員で「マッチ一本火事のもと。火事のない明るいまちを作ります」などと誓いました。



河南 伝統を6年生から5年生へ

須江小で獅子舞伝承式

須江小学校は3月4日、郷土芸能の「須江獅子舞」を6年生から下級生に引き継ぐ伝承式を開きました。卒業を控えた6年生54人が最後の舞を披露し、5年生35人に道具や衣装を手渡しました。地域に100年近く前に伝わった獅子舞で、快い調子のはやしが特徴です。同小学校は約30年前から保存会の指導を受けて伝承に取り組んでおり、新年度は運動会や学習発表会で舞を披露する予定です。

